たけやぶ

2019年 2月28日
自主学童保育 さとのはクラブ

3月の予定

					1(金)	2(土) 三浦お泊まり会 6:05集合
3(日) 三浦お泊まり会	4(月)	5(火)	6(水) 進級祝会 リハーサル	7(木)	8(金)	9(土) 保護者懇談会 PM6:20～ こども文化センター
	けん玉、ドッジボールの練習					
10(日) 進級と祝う会	11(月)	12(火)	13(水)	14(木) 各校給食終	15(金) 手作りお昼 お弁当は 頼みません	16(土)
	ドッジボールの練習、新1年生へのお手紙書き					
17(日)	18(月)	19(火) 南野小学校 8:30開室	20(水) 野川・西野川 宮崎・平安寺 8:30開室	21(木) 春分の日	22(金) 8:30開室 ※6年生の都合による	23(土)
24(日)	25(月) 各校終了	26(火) ドッジボール大会	27(水) こどもの国 お弁当 遠足	28(木) 予備日	29(金) ロッカーそうじ 置いものデー	30(土) 役員会(新) (場所は未定)
31(月) 新1年生～6年 ウォークラリー (たんけん) (予)						

3月生まれ
3月の予定より
3月生まれの誕生会は、誕生月の人の都合により、日程を変わります。給食のない日の15日(金)か18日(月)か22日(金)を予定しています。
卒業式後の6年生の方は遠方から帰国されるので、都合がつかなかったら相乗りまでお伝えください。入学式までに、さとのはに来て頂いて大丈夫です！
ドッジボール大会の応援は大歓迎です。みんなの勇姿を見にきてください。この日はさとの昼ごはんとは別のおやつ(Mなし)を食べます。少し遅くなりますが、ぜひ終わってから帰るよう、ご配慮お願いします。

保護者懇談会

日時：3月9日(土) PM6:20～
場所：野川こども文化センター 学習室
議題：①進級と祝う会についての連絡
②1年間のふりかえり
③保護者負担金の会計報告
④春休みイベントについて
⑤PASMO導入の有無について
⑥補助金について
⑦余ったユニフォームの処分について
⑧懇談(保護者のご意見、ご要望など)
必ず1家庭1名の保護者様にご参加いただきますようお願いします。役員さんと6年保護者の方をねぎらいましょう。皆様のご参加お待ちしております。

トピックスあれこれ

ラーメン屋さん開店！ 2月18日(月)

さとの家に帰って来たら、番号札をもらって、順番が来たら台所へ。2分待って「めん」をもらったらトッピングコーナーへ。ナルト、チャーシュー、ネギ、コーン、メンマ、ワカメ、もやしにゆで卵…。「メンマもっとくれ～!!」「ナルトあと2枚、ダメ？」いろいろ交渉上手なお兄さんたち。「あ～、うめ～、おかわりしたいわ～」と2年男子。好きな席にすわって、ワイワイがやがや、楽しい時間を過ごしました。

花の台ホールと練習試合！ 2月20日(水)

有馬池公園まで歩くこと40分。着いてみたら花の台はもう整列して待っていました。あわてて肩ならしする5～6年、「相手16人くらいいる、こっち10人、ぜって～勝てね～」と武者ぶるい(?)する3～4年。「ハイハイハイッ！外野行きたい～!!」と無邪気な1～2年。「さとのはで1つにまとまって」試合をするなんて、大会本番までは唯一の機会です。いつもはバラバラの人たちが「勝ちたい！」という気持ちのもと、チャンスを作るためのパスを続けたり、あてられてしまいそうな人を守ったり、と、励まし合う様子が見られました。結果は1～2年は全勝、3～4年は2勝2敗、5～6年は、花の台強すぎでした。初めての1年生は、わけわからず一人だけ走る人もいましたが、真剣味が伝わって、一生けんめいボールにあたらないように逃げたりしていました。本番は3月26日(火)です。お時間あればぜひ応援に来て下さい！場所は宮崎第一公園です。

しおり説明、OKもらって高学年お泊まり会へGO！

いつもはしっかりしている高学年ですが、保護者の方の前ではとても静かにまじめに、旅程の説明などをしていました。泊まる部屋も決まって、お互いに「えな、手榴弾持ってくる！」などと相談して楽しみにしているようです。上ばき忘れずにね！春の海を楽しみましょう！

さとのはおやつを考える

さとのはでのおやつって、どんなものが出るのでしょう。
こどもたちにとっては重要なもの「今日のおやつはなあに？」というのは最大の関心事です。
おやつにはなんとなく伝統の"決まりごと"があります。さとのは必ず3種類そろえます。例えば「リンゴ、クッキー、せんべい」とか「ヨーグルト、かりんとう、ハッピーターン」とかです。ドーナツ丸ごと1コ、のような ボリュームのあるものがあっても、3種類ないと「あとは？」と聞かれてしまいます。アメ1コでも「1種類」として満足してもらえるのはありがたいです。限られた予算の中で、なるべく腹もち良く、安全でおいしいものを、と考えています。が、さとのはおやつの必須条件な「外に持ち出して食べれるものであること！」手作りのものを出す上で、冷たいものは冷たく、あたたかいものはあたたかく食べてもらいたいけれど、火を使えなかったり、冷蔵庫のないプレパークだから大変!! ふかしたじゃがいもは冷めないようにアツアツを牛乳びんにくるんでクーラーBOXで運びます。時にはカセットコンロを持っていって、鍋であたため直したりします。(おわんにフォーク、荷物はどんどん増えちゃいます…)
おモチ1コの残ったおもちは、焼きもちで食べ、残ったあんこで別の日におしるこに仕立て、さらに小さなおもちは冷凍しておいて、寒～い日にとん汁の中に入れて食べました。ここぞる日に、あたたかい汁はみんなに好評で、「おいしい！」と言ってもらえました。バナナやリンゴなど、あまったときは、翌日に寒天を固めたのをプラスして「フルーツ寒天」にして出したら「おかわり欲しい！」とみんなに言ってもらえました。ひと手間加えたり、工夫したことが、喜んでもらえるととてもうれしくなります。いろいろ制約はありますが、手作りおやつの機会を増やして、ほっこりできるおやつタイムを作って、曲がり角を迎える高学年たちの気持ちを胃袋でつなぎとめられたらいいな…。

Scanned by CamScanner